

《講演者プロフィール》

ロイス・ロッシ氏 (Ms. Lois ROSSI)

米国環境保護庁(EPA) 農薬プログラム部 登録課長
米国環境保護庁において、食品品質保護法 (Food Quality Protection Act=FQPA) に基づく登録農薬の再評価プロジェクトを主導。現在は登録担当課長。

昨年 8 月、神戸で行われたIUPAC農薬化学国際会議では、米国環境保護庁が行っている、確率論を応用した食品リスク評価法や、マイナー作物への農薬登録推進事業について講演されている。

また、コーデックス残留農薬部会(CCPR)やOECD農薬作業部会において進められている、農薬の安全性評価の国際協調の推進にも積極的に取り組んでいる。

米国環境保護庁とは？

Environmental Protection Agency (E P A)

連邦政府にある 15 の省とは別に設置された独立機関の一つ。

国民の健康と自然環境を保護することを目的として、規制、州政府の環境保護事業への補助、調査研究、環境保護に取り組む企業への補助などを行う。食品の安全性関連では、農薬の安全性や残留基準および飲料水の安全性の基準について所管している。

本部はワシントン D. C. .

E P A ホームページ <http://www.epa.gov/>

IUPACとは？

International Union of Pure and Applied Chemistry 国際純正応用化学連合
1919年に設立。

各国の化学の学会がそのメンバーとなっており、国際学術会議を構成する組織の一つ。
元素名や化合物名についての国際基準 (IUPAC命名法) を制定している。

IUPACホームページ http://www.iupac.org/dhtml_home.html

O E C Dとは？

Organisation for Economic Co-operation and Development 経済協力開発機構

欧州 16ヶ国で構成されたO E E Cに米国、カナダが加わり、1961年9月に設立。

先進国間の自由な意見交換・情報交換を通じて、経済成長、貿易自由化、途上国支援に貢献することを目的とする。加盟国は30ヶ国 (2006年12月時点)、事務局はパリ (フランス) 。

OECD ホームページ <http://www.oecd.org/>